

青梅市の小中学校 学校体育館に エアコン設置

決定

東京都内の各自治体で、学校体育館へのエアコン設置が進められています。

近年の猛暑から子どもたちを守ることのほか、卒業式など寒い時期の式典、さらには災害時の避難所としてトイレとともに整備が急がれる問題です。

ところが、青梅市では学校の老朽化対策が追いつかない状況が続いてきたことから、体育館のエアコン設置には手がつけられていませんでした。昨年度末で、まだ1校も体育館のエアコン設置ができていないのは多摩26市でわずか2自治体のみ、その一つが青梅市だったのです。

私は、東京都の補助制度が2023年度いっぱい終了してしまうことも指摘し、「他の自治体の経験も活かして早急にエアコン設置を」と、今年3月の市議会で求め、市は「早期の実現をめざしたい」と答弁していました。

そして今年6月、「今年度、来年度の2カ年で体育館にエアコンを設置する」方針が発表され、9月議会にはまず中学校全校(10校)の体育館に設置する補正予算が可決されました。

子どもたちの願い、そして保護者、学校関係者の願いが市政を動かしています。



7年前に建て替えた第四小学校の体育館。まだ新しくキレイですが、エアコンはついていません。

なんでも相談・法律相談
随時、ご相談ください

活動
報告

2022年9月30日号
ご連絡は 090-8489-5260
inouetakashi99@gmail.com



日本共産党
参議院議員(東京選挙区)
山添 拓



@inoue_9

青梅市議会議員

井上たかし



岸田政権の強行に「国葬」抗議!

国会前大行動に15000人

「国葬やめろ！」—北海道から沖縄まで全国各地で抗議の声があがるなか、岸田内閣は27日、安倍晋三元首相の「国葬」を強行しました。

午後2時に東京都千代田区の日本武道館で「国葬」が始まると同時に、国会前では市民が大行動をスタート。識者や市民運動家、日本共産党の志位和夫委員長はじめ立憲民主党、れいわ新選組、社民党の野党各党代表が演壇でスピーチしました。

「国葬」では、岸田文雄首相、菅義偉前首相が、安保法制や秘密保護法の強行など立憲主義破壊の安倍政治を礼賛しました。



『「国葬」強行するな』と国会正門前大行動に参加する人たち＝27日、東京都千代田区（写真提供：「しんぶん赤旗」）

志位委員長スピーチ

民主主義を守る声を上げ続けよう



志位氏は、「国葬」強行で「済んだこと」とするわけにはいかないと強調。二点を訴えたいとして

『国葬』が憲法違反である点は絶対にあいまいにしてはならない

と述べ、「一片の閣議決定で、憲法をくつがえすような国にしてはならない」と訴え。あわせて、

岸田政権は安倍政治を礼賛し、国民に押し付けようとしている

と告発し、「こんなことは断固お断りしようじゃないですか」と語りました。

その上で、「たたかいはこれからだ」「理不尽なことは理不尽だと声を上げ続けよう」と訴え、戦後最悪の「安倍政治」を国民に強要する岸田政権を終わらせ、「みんなで力をあわせて、新しい政治をつくりましょう」と呼びかけました。



こちらから
ご覧になれます

自民党と統一協会との癒着・国葬問題 円安・「軍事費2倍化」徹底追及します

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2022年9・10月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党